報道資料

函　　博
令和８年（2026 年）11 月 10 日

報道機関各位

市立函館博物館長

令和８年度収蔵資料展「お話は続く，どこまでも　梁川剛一挿絵展」
の開催に係る取材・報道について（依頼）

このことについて，下記のとおり展覧会を開催しますので，取材および報道について，よろしくお願いします。

記

１　企 画 名：
令和８年度収蔵資料展「お話は続く，どこまでも　梁川剛一挿絵展」

２　開催日時：令和８年 11 月 11 日（水）～令和９年６月 27 日（日）

３　開催場所：市立函館博物館　３階第２展示室

４　そ の 他：
詳細は別紙「開催要項」を参照のこと。

市立函館博物館
担当：髙栁
電話２３－５４８０

令和８年度収蔵資料展開催要項

１　展覧会名　「お話は続く，どこまでも　梁川剛一挿絵展」

２　開催趣旨　　函館市出身の芸術家・梁川剛一（1902～1986，以下「剛一」）は，函館市民にとっては宝来町の高田屋嘉兵衛像や，末広町電停付近の明治天皇御上陸碑の鳳凰像の作者として，彫刻家としての印象が強い。しかし剛一は，昭和の時代，雑誌や絵本などに数多くの挿絵を描き，さまざまな物語の世界を日本中の読者に届けた挿絵画家でもあった。剛一が確かな画力で表現した物語の世界は，雑誌や絵本を手にした当時の読者だけでなく，今を生きる私たちをも引き付ける魅力を持っている。本展では，11 月３日（火・祝）まで開催の企画展に続き，当館が収蔵する関連資料のうち，挿絵原画や出版物を中心に展示を行う。これらを通して，剛一が描いたさまざまな「お話」の世界をあらためて紹介し，剛一の挿絵画家としての業績について理解を深めてもらうことを目的とする。

３　主　　催　市立函館博物館

４　会　　場　市立函館博物館３階　第２展示室

５　期　　間　令和８年（2026 年）11 月 11 日(水)
～令和９年（2027）６月 27 日(日)

６　開館時間　11 月 11 日～３月 31 日　９時 00 分～16 時 30 分
（入館は 16 時 00 分まで）
４月１日～６月 27 日　９時 00 分～17 時 00 分
（入館は 16 時 30 分まで）

７　休 館 日　毎週月曜日，毎月最終金曜日（12 月 25 日を除く），年末年始（12 月 29 日～１月３日）祝日（ゴールデンウィーク期間は除く），その他展示替えなどによる臨時休館

８　入 館 料　常設展料金に準じる。

９　広　　報　当館ホームページに開催情報を掲載するほか，本展のポスターを作成し，市内の公共施設，社会教育施設に掲示を依頼する。また，広報広聴課を通じて報道機関に対する報道依頼を行う。

令和８年度市立函館博物館収蔵資料展

お話は続く，どこまでも
梁川剛一挿絵展

And the Story Goes On: Illustrations by Goichi Yanagawa









2026
１１.１１ WED
2027
→６.２７ SUN

【会　場】市立函館博物館３階　第２展示室
（函館市青柳町 17 番１号）
【開館時間】9:00～16:30（３月まで）
9:00～17:00（４月から）

休館日，入館料の減免等，詳細はホームページをご覧ください。

市立函館博物館
HAKODATE CITY MUSEUM